

## 秋の芋掘り大会

10月19日（土）、関西 PHP・SDGs（KPS）友の会主催の初イベント「農家さんのお話と芋掘り大会」は、残念ながら雨のため中止となりました。早くから定員の20名様に達し、全国 PHP 友の会ホームページでも満員御礼の告知をしておりました。参加者の皆様には前日までに詳細のご案内をお送りし、前日にはリマインドメールを配信。当日の朝7時には、雨または小雨の場合は中止とする旨をお知らせしました。

その後、朝7時のNHK天気予報と農家さんへの確認を行った結果、終日（午前・午後ともに）中止とのご連絡をいただきました。速やかにKPS友の会より、参加者の皆様へ中止のご連絡をお送りしました。特に、三重県からのご参加者や、幼児同伴の方が2名いらっしゃいましたので、早めの最終判断が必要でした。今回、自然環境（天候）と共にあるSDGsの考えを改めて実感する機会となりました。



阪上農園さん（左側が芋掘り予定地）

当日は、伊丹市内の小学校でも運動会が予定されていましたが、雨天のため中止となったようです。とはいえ、KPS友の会では来年度の芋掘り大会の実施に向けて、現地・現物・現場主義の行動方針を徹底し、万が一集合場所に来られた方への対応策として、当日は12:30 JR伊丹駅改札口で集まりました。駅近くのカフェで反省会を行い、その後「現地視察」を実施し、解散しました。



（写真左から河田誠さん、小澤弘道さん、金原由香、宮田紀子さん）

反省会では、雨天時には伊丹市のプラネタリウム鑑賞や昆虫館見学を代替案として設定することを決定。次回は、案内段階で雨天時のプランも提案できるようにしたいと考えています。

【ご参考】SDGsの目標12「つくる責任、つかう責任」をテーマにした「芋掘り大会」でした。この目標は、資源を効率的に活用し、環境への悪影響を最小限に抑えることで、持続可能な生産と消費を推進することを目的としています。（文責：関西 PHP・SDGs 友の会会長 金原由香）